

# ロジックモデル研修会

基本レクチャー：『ロジックモデルの活用の基礎』  
 グループワーク①：ロジックモデルの指標を読んで地域診断する  
 グループワーク②：ロジックモデル案を作成する  
 講師：国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科  
 医療福祉ジャーナリズム分野 教授 埴岡 健一 氏

- 日 時：令和7年2月6日（木） 18時30分～21時30分
- 場 所：那覇市医師会・4階ホール
- 参加者：28名+オブザーバー3名（他地区医師会コーディネーター）

【目的】那覇市における在宅医療・介護連携推進事業をテーマとして、地域診断およびロジックモデル作成の多職種によるグループワークを行ない、ロジックモデルの指標の読み取り方やロジックモデル作成プロセスを理解し実践に活かすことを目的とする。

### 【ロジックモデルとは？】

原因と結果の因果関係の論理構造図であり、平たく言えば「何のために、何をする」「何をすることで、何をもちたらか」を示したものである。

**サマリー** 参加者のアンケート回収率は89%で、医療・介護従事者のみならず、行政職の参加もみられた。埴岡氏による基礎レクチャーを踏まえ、実際にロジックモデルをグループワーク（那覇市の地域課題等について）で考える時間を設けた。参加者からは「地域課題や事業計画を立てる際に活用してみたい」「取り組んでいることを肯定する計画ではなく、しっかり課題を見据えた計画、施策化が出来そう」等、もっと深く学びたい・活かしたいと意欲的な意見も多数寄せられた一方で、「時間が足りない」「駆け足の研修ではもったいない」などのご意見もあった。今後、保険者シート等を用いたデータの解釈、指標の設定を那覇市やネットワーク協議会委員とともに計画的に進め、当事業もロジックモデルを取り入れながら、取り組みの成果を評価していきたい。



講師：埴岡 健一 氏

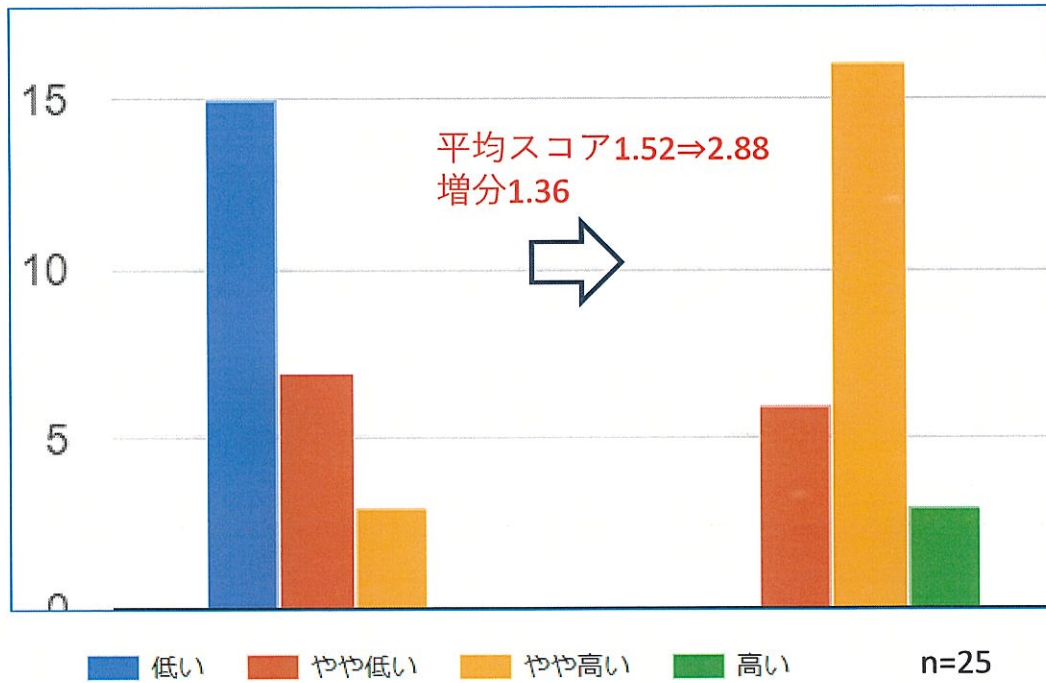


司会：喜納 美津男 氏



# ロジックモデル研修会 アンケート結果

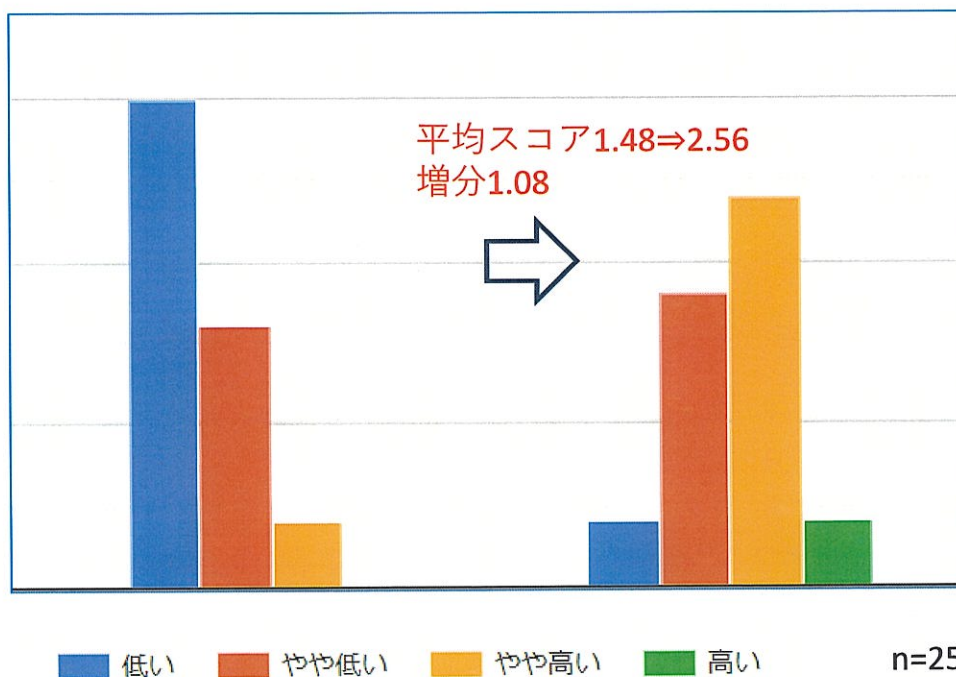
## ロジックモデルに関する理解（前後比較）



スコアは「低い=1」「やや低い=2」「やや高い=3」「高い=4」として平均値を算出しました

1

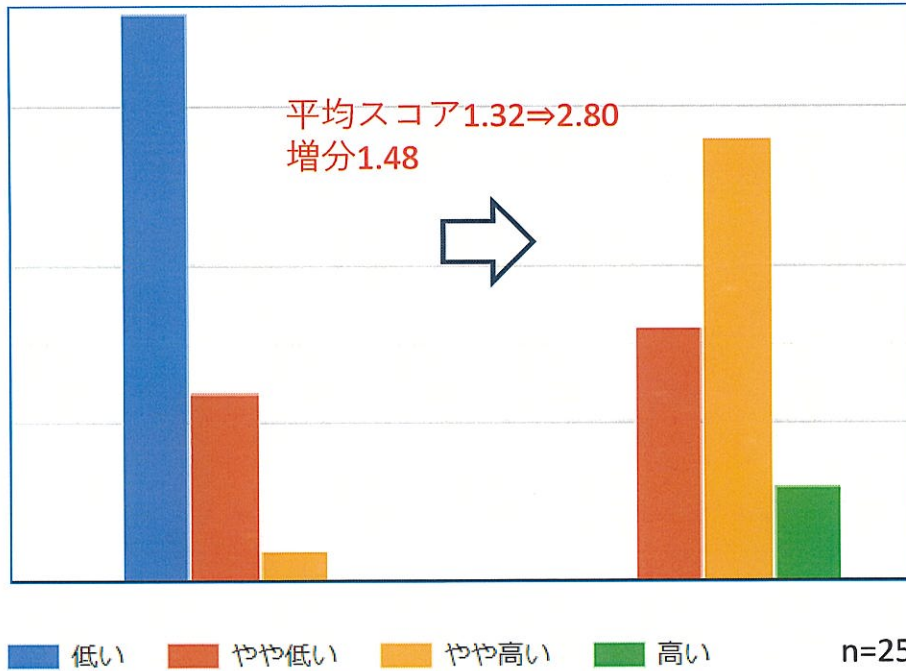
## ロジックモデルの指標データ 読み取りに関する理解（前後比較）



スコアは「低い=1」「やや低い=2」「やや高い=3」「高い=4」として平均値を算出しました

2

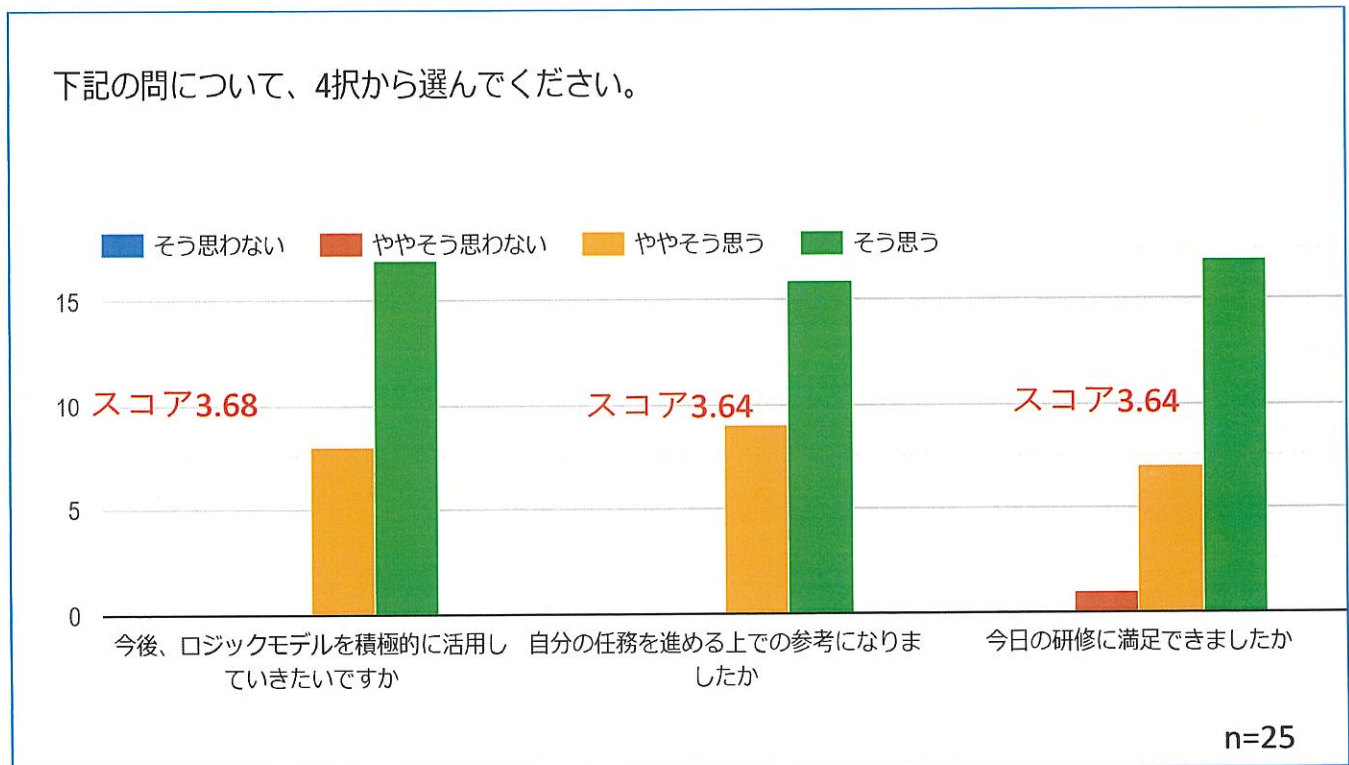
# ロジックモデルの作り方に関する理解 (前後比較)



スコアは「低い=1」「やや低い=2」「やや高い=3」「高い=4」として平均値を算出しました

3

## 満足度等



スコアは「そう思わない=1」「ややそう思わない=2」「ややそう思う=3」「そう思う=4」として平均値を算出しました

4

# 基礎レクチャー

リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について	
1	地域の課題を落とし込んでみたいと思いました。活用したいです。評価指標の立て方に悩みそうだと感じました。
2	大谷選手のロジックモデルと沖縄県の例があって分かりやすかった。
3	何のために、何をするのか…流れで見れるのがロジックモデルであること、地域を良くするためにロジックモデルがあることを学びました。
4	まだ、何となくの理解かな～。
5	まだ、自分がしている仕事との関連がしっくりこない。
6	初めてのお話なので実際に考えてみたい。
7	ロジックモデルを活用すると事業評価の客観的性が高まることは感じました。
8	ロジックモデルの考え方と効果がぼんやり理解できました。実践して理解を深めていきたいです。
9	何となくわかったような感じです。
10	大きく理解できたが、まだ実際の利用には不安がある。
11	ロジックモデルの基本的な考え方が分かりました。職場でもやってみたいです。

5

リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について	
12	目標達成までの筋道が分かりやすいツールだと思いました。目標に対してやるべき事も理解し易いです。使われている言葉を理解しないといけないなと感じました。
13	ロジックモデルの概要が分かりました。
14	大谷選手の作った目標ツールは知っていましたが、これがロジックモデルということを知りました。何のために、何をするかという形で目標を作成するのは、作る側も分かりやすいと感じました。
15	ロジックモデルのイメージはできましたが、評価の取り方がまだ曖昧です。
16	アウトカムからやるべきこと、詳細になっていくのが分かった。
17	苦手意識がありましたが、すごく分かりやすくてスッキリしました。
18	沖縄県の計画の差を見て、何をすれば良いのか、何のためにやるのか理解できました。また、多職種での連携でも有用だと感じました。チームでの役割分担もしやすそうです。
19	今やっていることをロジックモデルで評価したい。
20	右から左へ追っていくスタイルはとても見やすかったです。
21	2010年前後にロジックモデルを知りました。分かったような分からないような状態でしたが、2014年に沖縄に帰って来て、outcome based educationに触れて、ロジックモデルそのものだなと感じました。今回、理解が整理できました。

6

<b>リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について</b>	
22	PDCAというサイクルを漫然と行なっており、変化がないまま継続することが多かったです。アウトカムや、インパクト評価という概念を持って進めていけるようにしたいです。
23	ゆっくりデータを見ながらの研修をしたかったです。
24	具体的に課題が挙がっていることが分かりやすかった。

<b>質問等について</b>	
1	具体的にもう少し聞きたい、紐解きのような感じがした。
2	何を評価指標とするのが難しいと思います。
3	ロジックモデルの中間目標などがうまく機能していないと気付いた場合は、変更することもありますか？変更する場合はタイミングなどありますか？
4	個別施策の中で、さらにその施策に対するロジックモデルを必要とする場合があるかと思うが、その場合は全体の見直しも必要になってきますか？
5	PDCAに落とし込むことが出来たら良いと思った。

7

## グループワーク①

<b>リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について</b>	
1	全国、県、近隣市町村と対比してデータを見ることで、現在の立ち位置が見え、対策が立てやすくなる。
2	データの解釈が難しく、アウトカムに結びつけることも難しかったです。
3	数情報の羅列したものを整理して並べることで、1つの情報だけでなく全体を見ることでアウトカムを立てられることが分かり、とても勉強になりました。
4	データの意味を学ぶ必要があるのと、経年データで、他の項目と合わせて判断できるようになりたいと思いました。
5	中間アウトカムと、初期アウトカムへの振り分けがまだ曖昧です。
6	診療報酬のことが分からなかったのですが、読み解き方は分かったような気はします。もっとゆっくり読み解きたい。
7	在宅死亡者の数値を見て、その背景を考えるべきだと感じました。孤立死などを含めた場合、必ずしも高い数値だから良いと考えていいのか？と感じたので死亡時の状況等も把握した方がより充実したロジックモデルになると考えました（孤立死が必ずしも悪いとも思ってません）。
8	データの見方や意味で混乱しました。読み違えないようにしないとけない。でも課題の出し方は分かりやすかった。
9	アウトカムのデータの分析、読み取りが難しい。

8

<b>リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について</b>	
10	データの信頼性と安定性が見極めが難しい。データの背景を含めた解釈も難しい。
11	那覇市の医療情報として在宅はかなり多くなってきているように思う。
12	データを解釈することを普段していないのだと実感しました。データとアウトカムを連動させて考えるのが難しかった。
13	データを見慣れていないことと、加算についてよく知らないため、落とし込むまでに時間がかかってしまった。考え方は分かってきたような気がするが、難しい。
14	数字だけで判断はしづらいなと感じました。単純に他市に比べ低い部分についての判断になったが、これでいいのかなと思いました。

<b>質問等について</b>	
1	今回のような沖縄県、那覇市のデータはどこで見ることができますか？

9

## グループワーク②

<b>リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について</b>	
1	やり方が分かると、すごく整理しやすいと実感しました。
2	実際にやってみるのは難しかった。回数を重ねて考え方をマスターできればと思った。
3	仕組みを知ることだけでなく、実際に組み立てることがとても重要だと思いました。
4	少しずつ分かってきたような感覚です。何回か必要だと感じました。
5	貴重な練習の機会となりました。ありがとうございました。
6	感覚で物事を進めがちでしたが、理論的な思考で考えをまとめることの面白さを体験しました。
7	まだ、理解が不十分です。解説をもらって、なんとなく・・・という感じでした。
8	ゴールに向かって地域診断から事業、施策化に向けて、今やっていることの整理ができそう。ワクワクしてきた！
9	データを元にアウトカムを立ち上げるという流れの経験値をもっとこなして上げていきたいです。他グループでは考察も行なわれており、情報の深め方がすごく勉強になりました。
10	考えがたくさん出てきて、スパゲティ状態になりました。
11	みんなで考える事で、広い視点で見れるのが良い。引き続き、日頃の業務で考え方を利用していきたい。

10

<b>リフレクション（振り返り、感想、コメントなど）について</b>	
12	大変有意義な研修でした。活用するには、まだ十分な理解ができていません。もっと時間をかけて学びたいと思いました。
13	中間アウトカムの課題から自分の意見を入れていくことで、具体的なやるべきことが見えてきました。事業計画を立てる時に活用していきたいです。
14	少し頭の整理ができました。何のために、何をするのかの整理は政策立案では必要かと思いました。
15	数値を読み解いて、もし改善点がなかった場合は、何を課題として取り上げたら良いですか？
16	中間アウトカムで見えてきた課題を、複数で意見することで新たな気づきがありました。日常の業務でも使えそうです。
17	初期アウトカム、中間アウトカム、施策までのつながりが分かり易い。自由な討議ができるのが良い。試行錯誤しながら慣れると楽しくできると思う。

<b>質問等について</b>	
1	地域課題へのアプローチ方法として活用したいと思ってます。やはり一人で取り組むより、今回の練習のように複数人で検討する形が望ましいですか？
2	情報が出すぎた時の集約の仕方、優先順位のたて方など、ポイントはありますか？
3	ロジックモデルになれるコツは？

11

## コメント1

<b>全体に関する感想、コメント、ご意見等について</b>	
1	大変勉強になりました。これで終わりではなく、今後も継続できるよう、もっと勉強したいと思います。
2	ロジックモデルを理解するには、時間が足りない！もっとじっくり考える時間が欲しいです。定期開催希望します！
3	まだ解釈、理解ができてない部分があり、振り返りしていきたい。
4	理解ができたら、おもしろいと思いました。
5	業務で、実践していきたいです。
6	県の施策で学びましたが、普段の自分の仕事や生活にも活かせそうです。ありがとうございました。ぜひ、学びを繋げていきたいです。
7	研修への満足度ですが、贅沢を言えば、もう少しお時間が欲しかったです。それでも大変貴重な時間でした。ありがとうございました。
8	地域診断、事業計画を立てる際に職員みんなで活用していきたいです。
9	基礎を学ぶことが出来ました。より学ぶためにはどこで研修をやっていますか？参加したいです。
10	ロジックモデル良かったです。良い学びができました。これからの業務で活用していけたらと思います。

12

## コメント2

全体に関する感想、コメント、ご意見等について	
11	行政からの参加が多かったので、満足しています。
12	問題点、課題出しは業務では必須ですので、活用できたらと考えます。
13	どのデータを揃えて分析するかでゴールが違うため、データの揃え方も大切だと感じました。ありがとうございました。
14	練習を繰り返して、実務に活かしていけるようにしたいと思いました。
15	駆け足の研修ではもったいない内容だと思いました。
16	また開催して欲しいです。
17	もっとこの研修に慣れたいです。
18	取り組んでいることを肯定する計画ではなくて、しっかり課題を見据えた計画、施策化が出来そう。計画を立てるのが苦じゃなく楽しみになりました。ありがとうございました。
19	限りある時間の中で企画いただきありがとうございました。大変お忙しい中で企画いただいて、時間の余裕のないことも重々承知ですが、やはりグループワークが消化不良だと感じました。先生の話の話を聞いていると単なるブレインストーミングでも良くないようだったので少ない時間でデータを元に意見を出すことの難しさを痛感しました。自分の能力不足ですが…。